

## 1 学習に取り組んでいる主な分野

<input type="checkbox"/> 生物多様性	<input type="checkbox"/> 海洋	<input checked="" type="checkbox"/> 防災・減災	<input type="checkbox"/> 気候変動
<input type="checkbox"/> エネルギー	<input type="checkbox"/> 環境	<input type="checkbox"/> 文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 世界遺産・文化財
<input type="checkbox"/> 国際理解	<input type="checkbox"/> 平和	<input type="checkbox"/> 人権	<input type="checkbox"/> ジェンダー平等
<input checked="" type="checkbox"/> 福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 生産と消費	<input type="checkbox"/> その他 ( )	

## 2 ユネスコスクールとしての活動の概要

本校の教育目標は、「自ら学び、認め合い、ねばり強く取り組む子どもの育成」である。

ESD の視点に立ち、実社会や実生活の中から課題を見出し、情報をまとめ、表現する力を身につけさせ、「社会に貢献できる人材の育成」を目標としている。

主な活動として、「福祉学習」「防災・減災学習」「将来に向けた進路（生き方）学習」を中心に、横断的・総合的な学習を通して、互いに支え合いながら、社会が成り立っていることを学び、社会に貢献できる人材を目指す。



## 3 特徴的な活動事例の紹介

### ○ 福祉について

1年生の総合的な学習の時間において、「誰もが安心して暮らせる社会になるために」をテーマに、福祉について学んだ。

福祉に関する職業に就く方をゲストティーチャーとして招き、福祉の仕事に関する講話をしていただいた。この活動を通して、福祉の仕事の大変さや、やりがいを感じることができる素敵な職業であることを知ることができた。

また、車椅子体験、視覚・聴覚への支援の体験など、10ほどのブースで体験し、それぞれどのような支援が必要か、自分たちには何ができるのかを考えるきっかけとなった。



### ○ 防災学習

2年生の総合的な学習の時間では、災害に対する備えについて学習した。市の防災危機管理対策室の方々をゲストティーチャーとして招き、避難所で地域の方と助け合う「共助」についての体験学習を行った。また、自分や家族の命を守るためにはどの程度の食料などが必要で、日ごろからどれくらい備蓄をしておく必要があるのか考えるきっかけになった。



## ○ 保育実習



本年度2学期に、数年ぶりの保育実習を行った。  
家庭科の「保育」の学習をもとに、保育士さんや高校の保育科の生徒さんの話を聞いて、園児が楽しむことができるような遊びの準備に取り組んだ。

また、実習当日には、7か所の保育園・幼稚園に分かれて、園児達とふれ合い、自分の幼少期を思い出しながら、楽しい時間を過ごした。

この活動を通して、保育に携わる方々の姿にふれ、実際に子どもたちとかかわることで、幼児を理解すると共に、これまで自分を育ててくれた人の気持ちを考えることができた。

また、社会の一員としての礼儀やマナーの大切さも知ることができた。



## 3 今後の活動計画

白光中学校のESDの柱である「福祉」「防災・減災」「今後の生き方や職業」を基盤に、未来につながる教育をめざし、人権教育をはじめ、環境問題など、中学生が今、何をすべきか、できることは何かを考え、将来を見据えて取り組める充実した活動を進めていきたい。そのために、多くの職種や専門的な知識をもつ方をゲストティーチャーとして招き、幅広い分野での視野を広げていきたい。

- 1 学年 福祉教育(SDGs3・11・16)、職業調べ(SDGs4・8・11)
- 2 学年 防災・減災(SDGs 11)、世界遺産(SDGs8, 9, 11)
- 3 学年 保育実習(SDGs3・4・8・11)、進路選択(SDGs4, 8, 17)